

市議会だより



八街東小学校の6年生が市議会を傍聴しました



主な内容

4月臨時会・6月定例会

- 4月臨時会の議案と会議結果 ————— 2P
- 6月定例会の主な議案 ————— 3P
- 委員会での審査・会議結果 ————— 4～5P
- 一般質問の内容 ————— 6～13P
- お知らせ ————— 14～16P



4月臨時会の主な議案

定額減税調整給付金給付事業費

国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」において、所得税分3万円と個人住民税所得割分1万円を減税する定額減税が行われることとなりましたが、減税し切れないと見込まれる方にその差額を給付するため、必要な予算の補正を行います。

(議案第5号 一般会計補正予算)



専決処分の承認

条例の改正について、条例を一部改正する必要が生じましたが、施行期日までに議会を招集する時間的な余裕がないことから専決処分を行い、議会に承認を求めます。

- 八街市税条例の一部改正
- 八街市都市計画税条例の一部改正
- 八街市国民健康保険税条例の一部改正
- 重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部改正

専決処分とは？

本来であれば、議会の議決が必要な議案について、議会を招集する時間の余裕がない場合に、市長が議会を通さずに決定することです。専決処分を行った場合は、後の議会で承認を求める議案の提出が必要です。

令和6年4月臨時会議案等賛否一覧

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																			
			議長	誠和会				公明党				やちまた21		日本共産党	新誠会	会派に所属しない議員						
			山口孝弘	小菅耕二	木村利晴	鈴木広美	小川喜敬	小山昌弘	角麻子	木内文雄	栗林澄恵	清水顕司	林政男	加藤弘	小澤孝延	丸山わき子	若泉聡志	石高良則	石井孝昭	桜田秀雄	木村由希子	後藤祐樹
市長提出議案																						
議 1	専決処分の承認について(八街市税条例の一部を改正する条例)	承認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	専決処分の承認について(八街市都市計画税条例の一部を改正する条例)	承認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	専決処分の承認について(八街市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 4	専決処分の承認について(八街市重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例)	承認	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 5	令和6年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等欄 諮・諮問 議・議案 発・議員発議案
 ※山口孝弘議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○・賛成 ×・反対 欠・欠席

6月定例会の主な議案

自転車用ヘルメット購入助成

令和5年4月より自転車の乗車用ヘルメットの着用が義務化されたことから、ヘルメットの着用率の向上を図るため、安全基準を満たした自転車乗車用ヘルメットを購入した市内在住の市民に対して、2000円を上限に、購入費用の二分の一を補助します。

(議案第3号 一般会計補正予算)



財産の取得 (学校給食センター)

設置から34年が経過し、経年劣化による機能の低下や修理部品の調達が困難になった学校給食センター第一調理場の食器類洗浄機を新たに購入します。

(議案第2号)



消火栓設備設置工事

配水管の未整備地域の水源確保のため、北総中央用水の加圧機場に消火栓をとりつけ、消火作業時に取水できるようにします。

(議案第3号 一般会計補正予算)



人権擁護委員候補者の推薦

在職中の人権擁護委員椎名榮子氏の任期が令和6年9月30日をもって満了となるので、法務大臣に対して、再任の候補者として推薦するため、議会の意見を求めます。

(諮問第1号)

物価高騰重点支援給付金

物価高騰の影響を受ける低所得者のみで構成される世帯の生活を支援するため、国の交付金を活用して、給付金を給付します。

(議案第3号 一般会計補正予算)

(給付額)

- ① 1世帯当たり10万円
- ② ①を給付される世帯の児童1人あたり5万円

委員会での審査

紙面の都合上、
質疑等の一部
を掲載します。

総務

6月13日、総務常任委員会を開催し、2議案について審査しました。

◆一般会計補正予算

問 民生費国庫補助金の生活保護費補助金のシステム改修の内容は。

答 高校を卒業した年齢の方の就職準備給付金と就労自立給付金の世帯の自立の強化に関する生活保護システムの改修費用です。

問 自転車用乗車ヘルメット補助金は何人分の予算か。

答 今年度は、県が市の人口の1・5パーセントにあたる975人分で設定しています。



問 北総中央用水の加圧機場に消火栓を新たに設置する場所は。

答 30数か所ある北総中央用水の加圧機場の内、消防自動車が入りできる12か所を選定しました。内訳は、住野、五区、西夕2か所、神田、六区2か所、四木2か所、滝台3か所です。

◆国民健康保険特別会計補正予算

問 資格情報通知作成業務は委託で行うのか。

答 システムから通知を作成するため、作成から封印、封かんまでベンダーに委託をしています。

問 現行の保険証は、この8月に発行され、市民に配布されるが、配布された保険証は来年7月31日まで使用できることを周知すべきでは。

答 7月に送付する保険証に通知文を入れるほか、広報等でも周知を行います。

文教福祉

6月14日、文教福祉常任委員会を開催し、2議案について審査しました。

◆財産の取得（学校給食センター施設用備品第一調理場食器類洗浄システム）

問 設備の交換工事とのことだが、修理での対応は検討したのか。

答 これまで修理で対応してきましたが、設置してから30年以上が経過し、部品自体の製造ができないことから、設備自体の交換となりました。

◆一般会計補正予算

問 生活保護総務費の補正の内容は。

答 就職準備給付金の給付のためのシステム改修費用です。

問 八街中央中学校の体育館の大規模改修工事の工費が全体で1億円の増額とのことだが、その内訳は。

答 設計当時からの人件費と資材価格の上昇により約4千200万円、耐震補強箇所増加により約3千700万円、外壁改修を塗装から張り替えとしたことにより約2千100万円の増額となっています。

経済建設

6月17日、経済建設常任委員会を開催し、2議案について審査しました。

◆八街市環境審議会条例の一部改正

事務所掌の一部改正のほか、組織の構成に公募により市民を加えるための改正を行います。

問 公募の資格要件と選考基準は。

答 市民であれば応募できます。選考については、選考委員会を作り、環境への関心が高い方を選出します。

◆一般会計補正予算

問 自転車乗車用ヘルメットの購入助成の申請方法は。

答 申請書兼請求書に、ヘルメットを購入した際の領収書等の購入が確認できる書類の写し、安全基準に適合していることがわかるパンフレット等の資料、本人確認と補助金の振込口座が確認できるものを提出していただきます。

令和6年6月定例会議案等賛否一覧

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																		
			議長	誠和会				公明党				やちまた21		日本共産党	新誠会	会派に所属しない議員					
			山口孝弘	小菅耕二	木村利晴	鈴木広美	小川喜敬	小山昌弘	角麻子	木内文雄	栗林澄恵	清水颯司	林政男	加藤弘	小澤孝延	丸山わき子	若泉聡志	小高良則	石井孝昭	桜田秀雄	木村由希子
市長提出議案																					
諮 1	人権擁護委員候補者の推薦について	適任と認める	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 1	八街市環境審議会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	財産の取得について(学校給食センター施設用備品第一調理場食器類洗浄システム)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	令和6年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 4	令和6年度八街市国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×

議案番号等欄 諮・諮問 議・議案 発・議員発議案
 ※山口孝弘議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○・賛成 ×・反対 欠・欠席

委員会の視察を行いました

総務常任委員会

令和6年6月13日、総務常任委員会が中心となり、八街市と地方創生に関する連携協定を締結した株式会社ユニマットプレシャス及び株式会社八街未来都市の施設の視察を行い、今後の事業計画についての説明を受けました。



文教福祉常任委員会

令和6年6月14日、文教福祉常任委員会が、北部地域包括支援センターを視察し、事業内容やセンターが担う地域での役割についての説明を受けました。

市政を問う！

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。
6月定例会の一般質問は、6月4日(火)、5日(水)、6日(木)の3日間に14名の議員が質問しました。
(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

一般質問の様子をインターネット議会中継で録画配信しています。

八街市議会インターネット中継



▲来年、八街駅北口広場は、イベント会場に生まれ変わります。

個人質問

イベント会場整備事業

桜田 秀雄



質問動画

イベント会場整備

問 整備日程は。

答 入札が終わり、業者が決まりました。10月ごろまでに設計し、12月には建築確認などの手続き終了、来年度に工事に着工し完成を目指します。

問 管理・運営計画は。

答 市が行い、市の活性化を目指し、子どもからシニアまであらゆる方々が利用できるように対応していきます。

市営住宅跡地利用

問 入居募集をしていない富士見台、笹引住宅の跡地利用計画は。

答 「公有財産利活用検討委員会」で検討していきます。富士見住宅は、千葉県防災計画により仮設住宅建設候補地に指定されています。

「八街の森との連携協定」

問 「八街の森」を市民が利用できるように連携協定の締結を提案しているが。

答 大関にある「コープみらい八街の森」は、自然を活かした人々の交流の施設であり、相手方の意向をお聞きしながら検討します。

個人質問

中学校部活動・市内グラウンド

後藤 祐樹



質問動画

一部活動地域移行

問 各中学校の部活動入部人口は。

答 運動部が12種類、文化部が7種類の合計19種類。部活動に加入している生徒数は、4中学校で延べ1千238人、全生徒に対する加入率は85・1パーセントです。

問 地域移行に対し、本市の方針は。

答 教育委員会・部活動地域移行推進協議会を開催し、本市の地域性や特性を生かすことができる部活動のあり方を検討してきました。今年度、推進協議会の提言を踏まえて、教職員、児童生徒や保護者を対象にアンケート調査を実施します。合同チームを編成しなければならぬ状況にある野球部を対象として、部活動地域移行の実証事業を行う予定です。

サッカーの環境整備

問 現在の市内の各グラウンドの整備状況は。

答 本市のサッカーができる施設としては、榎戸サッカー場とスポーツプラザ内の多目的広場があり、その他に学校施設開放事業として小学校のグラウンドを開放し、サッカー競技団体にご利用いただいています。一部の小学校のグラウンドには芝生の部分がありますが、そのほかのグラウンドは土のグラウンドとなっています。



個人質問

市民の生活と安全を守る

木村 由希子



質問動画

地域公共交通

問 チョイソコやちまたの改善について、運行計画に直接影響するような変更とは、現在、問題として抽出されているものの中では、どのようなものが当てはまるのか。

答 国土交通省の許可を得た当初の仕様を変更する場合には認可変更の手続や届出が必要となります。許認可が必要な場合につきましては、市外への運行などが該当いたします。また、届出が必要な場合につきましては、乗降場所の新設・追加や、運行時間の変更、運賃の変更などを行う場合が該当し、内容によっては、八街市地域公共交通協議会での承認が必要です。

民間による吉倉地区埋め立て事業

問 特定事業の申請について承諾を求めているのは、許

可する市町で、承諾や不承諾の意思表示がいつまでできるのか、明確に市民に知らせるべき。フーチャートに「不許可」や「やり直し」等の記載を書くべきではない。

答 基本的には許可の要件が整うことを前提に事業者の説明、指導するような形を取っており、審査の中で当然、足りない部分があれば補正等を求めることもあります。事業者には適正な指導を今後もしていきます。条例施行規則、手引等々、十分に分かりやすいような事務手続きが取れるように、調査研究していきます。

その他の質問

- ◆ 定額減税
- ◆ 地方自治法改正



個人質問

人口減少対策に

思い切った施策を

やちまた21 林 政男



質問動画

消滅可能性自治体

問 先に発表された人口戦略会議のデータによれば、八街市は、2050年の移動仮定では、若年女性の減少率がマイナス63.3パーセントとかなり厳しい数字が出ているが本市の対応は。

答 日本全体で人口が減少している中、今回公表された一面的な指標により自治体の状況を判断するのは難しいと考えています。若年女性を含めた移住や定住施策に取り組みます。

問 思い切った対応をとらなければ、八街市は消滅してしまう。市長の考えは。

答 出産、子育ての希望をかなえ、全世代活躍のまちづくりについて、危機感とスピード感をもって全力で対応します。

電車通勤・通学問題

問 令和6年3月のJRのダイヤ改正で特急が1本減らされ、通勤通学や経済に大打撃だが、市の対応は。

答 総武本線は通勤・通学をはじめ、市民の生活には欠くことのできない交通手段として重要な役割を担っています。JR総武本線沿線の市町と共にJR東日本千葉支社に対して各種の要望活動をしてきたところです。今後も、県や周辺自治体と連携して、総武本線の利便性や快適性が向上するよう、強く要望活動を行っていきます。

街づくり

問 八街市から転出する理由のひとつに道路などの都市基盤の整備の遅れがあるとの答弁があった。国道409号の渋滞解消は。

答 地権者の理解と県との協議をさらに進めて、いい方向に進むように努力します。

個人質問

安全・安心な八街市へ

やちまた21 小澤 孝延



質問動画

安全・安心

問 消防団のあり方は。

答 持続可能な消防団とするため、消防団員の確保は喫緊の課題であり、引き続き、全市をあげて勧誘活動を推進していく必要があります。また、八街市消防団のあり方に関する検討委員会の中間報告書を受け、分団長会議の開催時間や、出初式でも消防団員の負担を軽減するため、式典時間の短縮などを検討します。



問 小学校区単位での防災訓練は。

答 地区の住民や児童、自衛隊、消防組合、消防団、その他関係機関・団体など市民と行政が協力して、市民の生命、財

安全・安心な八街市へ

産を守ることができる災害に強い体制づくりを図るため、各小学校区単位での防災訓練に取り組んでいきます。

問 フェーズフリーとしてのRTKシステムの活用は。

答 本市では、RTKシステムを活用したスマート農業の実例はございませんが、農業者の高齢化や労働力不足が続いている中、農業を成長産業にするためには、デジタル技術を活用して、効率化と生産性の向上を図ることが重要であることは認識しています。また、災害時での活用も、国や県、近隣市町との連携を含めた効率的な利用方法など調査研究を重ねていきます。

RTK(リアルタイムキネマティック)システムとは

地上基地局からの補正情報を組み合わせてGPSよりも精度の高い位置情報を取得することができるシステム

個人質問

活力あるまちづくり

誠和会 小山 昌弘



質問動画

農業振興策

問 農家組合連合会の現在の組合の登録数は。

答 令和6年度の登録数は、24地区、655人です。

問 農家組合連合会の組合員の高齢化による減少と対策は。

答 農家組合連合会は、重要な役割を担い、多大なるご協力をいただいています。農家同士のつながりの面から、組合員数を維持していくため、新規就農者が相談に来た際には加入について説明するとともに、組合員の皆様からご説明いただくなど連携を図ります。

災害時の危険箇所、避難場所

問 市内の危険箇所は何か所か。

答 現在、市内47か所が土砂災害警戒区域等に指定されているほか、昨年度に千葉県が実施した本市南部地域の基礎調査により、今年度、45か所が新たに追加され、合計92か所が指定されます。

問

八街北小学校の土砂災害警戒区域の市の今後の対応は。

答 千葉県が実施した基礎調査資料には、八街北小学校のブロック積み擁壁は変状が認められないため、土砂災害の対策効果を見込むとの記載がありました。市としては引き続き、ブロック積み擁壁の健全性を確認しながら、必要に応じて補修等を検討します。

道路整備

問

住野十字路改良工事は、一部の区間を残して終了した。今後の対応は。

答 引き続き、地元の皆様のご理解とご協力をいただきながら、残る用地の取得を進め、事業を推進していくと伺っています。



▲住野十字路

個人質問

心豊かな思いやりのまち

誠和会 小川 喜敬



質問動画

学校教育の充実

問 民間施設での小中学校のプール授業の実施状況は。

答 各学校のプールの老朽化が課題であり、八街北中学校を除く11校で今年度5月2日から令和7年1月まで小学校は5時間、中学校は3時間の水泳授業を民間施設のプールで実施しています。教員が水泳指導を行い、民間の指導員が全体の支援にあたり、教員と指導員が連携し、水中とプールサイドの両面から児童生徒を観察し、安全を確保します。学校からの送迎は民間施設のマイクロバスを利用し「きれいなプールで泳げたい」「指導員から専門的なアドバイスを受け参考になる」と児童生徒や教員から声が届いています。水泳授業を安全かつ円滑に実施し、児童生徒が楽しさ、喜びを感じる取り組みをします。

熱中症対策

問 この夏は気象予報にて異常な酷暑と予想され、その対策

答 令和6年4月から熱中症特別警戒アラートが創設されました。これが発表される場合は、危険な暑さが予測され、重大な被害が生じる恐れがあるため、冷房設備のある市役所、老人福祉センター、南部老人憩いの家、図書館、中央公民館、スポーツプラザの6か所を指定暑熱避難施設(クーリングシェルター)として指定します。また、熱中症予防対策として、広報、周知に努め、暑さを避け、屋外での運動、長時間の作業をやめ、こまめに水分・塩分補給をするなどの熱中症予防行動を、市民の皆様にお願ひしていきます。



▲クーリングシェルターの案内板

個人質問

だれ一人

とり残さないまちに

日本共産党 若泉 聡志



質問動画

中学生の部活動保障

問 中学校の部活動が地域に

移行されていくが、部活動と地域チームではユニフォーム・遠征費・会費などのコスト面で保護者に負担増となる可能性があり、それらの負担への補助を求めます。

答 部活動地域移行推進協議

会での検討・保護者へのアンケートを踏まえて国・県に要望していきます。

不登校対策

問 市内の不登校の状況は。

答 小中学校で6・01パーセントと県平均3・31パーセントより高くなっています。

問 ナチュラル等フリース

クールの利用人数は。

答 昨年度合計で20名の利用がありました。

問 スクールカウンセラーの配置状況は。

個人質問

人口減少と

まちづくりについて

日本共産党 丸山 わき子



質問動画

消滅可能性自治体

問 本市は消滅可能性自治体と公表されたが見解は。

答 日本全体で人口減少や出生率が落ち込んでいる中で、

20歳から39歳までの女性の人口減少といった一面的な指標により、自治体の状況を判断することは難しいものと考えます。今後、今回の公表も分析した上で、子育て支援、住宅支援、少子化対策、就労支援、インフラ整備などを推進します。

北総中央用水事業

問 後継者がいない農家が増

加する中で、北総中央用水の利用率は3分の1弱。水を必要としない圧倒的多数の農家への対策、余る水対策は。

答 国に制度改正の要望活動

を行っていきます。また、水の有効な利用方法について、今後とも調査研究を重ねます。

上水道事業計画

問 令和12年の霞ヶ浦導水事

業完成後は、印旛広域水道からの給水量は2.3倍、受水費は現在の1.7倍が予定されているが、今後、人口減、水余りが顕著となる中で上水道計画は。

答 安全で良質な水の安定供給と健全経営を推進します。

問 市の水道料金は、印旛の自治体の中で一番高い。今後の水源の切り替えに伴って、

料金の引き上げで市民負担を増やすべきではない。低廉な価格で水を供給するために、従来の井戸の活用を。

答 暫定井戸の継続利用について、引き続き千葉県知事に強く要望書を重ねていきます。

◆ 現行保険証の存続

その他の質問



▲霞ヶ浦導水事業



▲教育支援センターナチュラル

ファミリーシップ制度の創設

問 昨年12月議会での質問

の際、調査研究していくとあつたが、その後の状況は。

答 「千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の

形成の推進に関する条例」が施行されたことに伴い、制度について改めて調査研究していきます。

個人質問

だれもが住みやすい

まちづくり

公明党 清水 顕司



質問動画

一 八街市DX推進計画

問 行政手続オンライン化の取り組みは。

答 電子申請システムを導入し八街市公式LINEを活用したスマートフォン等から検診予約やごみのリマインダー、職員採用試験の申込み等が可能になり市役所に来庁することなく24時間いつでも利用可能となりました。住民票や課税証明書などの申請の際にマイナンバーカードを利用した本人確認で、電子決済システムを利用して市民の利便性の向上が図られました。



一 ひとり親支援

問 ひとり親ハンドブックの導入は。

答 ひとり親家庭へのご案内として、市のホームページに「児童扶養手当制度」「ひとり親家庭等医療費等助成制度」「ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金事業」「ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等事業」について掲載しています。児童扶養手当の受給者に児童扶養手当のしおりを配布し、「児童扶養手当制度」「ひとり親家庭等医療費等助成事業」「JR定期券の割引制度」のほか、ひとり親家庭を対象とした各種制度のご案内をしています。今後はホームページの掲載内容の充実、ひとり親家庭に関する各種制度等についてご案内し、ひとり親家庭の支援に努め、ひとり親ハンドブックの導入については研究してまいります。

個人質問

八街市民のために！

公明党 栗林 澄恵



質問動画

一 生活環境の整備

問 八街駅にある、ふれあいバス乗降場の整備を。

答 民間バスの乗降場の配置との関係からスペースのある場所への移転は難しく、また現在の施設も、構造や設置の経緯などから、改良などは難しいものと考えます。なお、八街駅のふれあいバスの乗降場をご利用される場合は、八街駅自由通路などの駅周辺の施設をバスの待ち時間には、有効に活用していただきたいと考えています。



一 八街市上下水道を利用できない世帯への支援

問 家庭用井戸の飲用のための水質検査に補助金を。

答 家庭用井戸の水質検査の補助につきましては、現在実施する予定はありませんが、今後も近隣自治体の状況等について十分注視しながら、研究を重ねていきたいと考えています。

問 浄化槽を利用している世帯へくみ取り、または法定検査に補助金を。

答 浄化槽の清掃や法定検査などの維持管理費について助成を行うことは、適正管理を推進する上で管理者の負担軽減につながる有効な手段と考えていますが、限られた財源の中で、単独処理浄化槽や、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に要する費用の助成を重点的に進めています。維持管理費の助成は、現時点では難しい状況であります。今後も近隣市町の動向を注視しながら、研究していきたいと考えています。

その他の質問

- ◆子どもの人権教育
- ◆交通安全

個人質問

子どもの教育・健全な育成

公明党 木内 文雄



質問動画

子どもの教育・健全な育成

市内施設のLED化の推進状況は。

本年度、八街北小学校を施工する予定です。順次、計画的に照明器具のLED化を推進します。

CO₂削減の取り組みは。

今後もCO₂排出抑制のため、環境配慮型の設備機器への改修、更新を進めていきます。

小学生・中学生の金融教育は。

学習指導要領に小学校から高等学校まで、教科の枠を超えて指導するよう示されています。児童・生徒の一人ひとりが正しい知識を身に付け、将来、自立した消費者になれるよう、金融教育の充実に努めます。

障がい者の差別解消の実現に向けて

障がい者活用促進計画は。



▲照明付き横断歩道標識

今後とも障がい者雇用を推進しつつ、障がいのある職員の不本意な離職を生じさせないように、本計画に基づいた取り組みを推進していきます。

障がい者に対する合理的配慮の提供は。

今後とも障がいのある方への合理的配慮の提供などを通じて、共生社会の実現を目指していきます。

横断歩道の外灯設置の推進は。

照明付き横断歩道標識の設置を公安委員会に強く要望していきます。

横断歩道の外灯設置の推進は。

照明付き横断歩道標識の設置を公安委員会に強く要望していきます。

個人質問

街の問題を問う！

新誠会 小高 良則



道路、側溝等通報対策

SNS利用により破損した道路、側溝等の情報をダイレクトで受けられる体制を求め。

市内の道路の破損に関しては、区からの要望書や電話による連絡などにより、職員が現場を確認した後、対応しているところです。道路構造物の破損等は安全な通行に大きな問題を発生させ、早急な修繕対応が必要になります。このことから、道路修繕を早急かつ確実に実行するように、今後はSNSを利用した通報について検討していきます。

市内の道路の破損に関しては、区からの要望書や電話による連絡などにより、職員が現場を確認した後、対応しているところです。道路構造物の破損等は安全な通行に大きな問題を発生させ、早急な修繕対応が必要になります。このことから、道路修繕を早急かつ確実に実行するように、今後はSNSを利用した通報について検討していきます。

通学路の安全対策

八街東小学校の北側の道路に注意喚起、また安全のためにオレンジポールを設置していただきたいと思うが。

市道01039号線は、登下校時の安全確保のため、グリーンベルトの設置や車

その他の質問



▲オレンジポールとグリーンベルト

両の30キロメートルの速度規制が設けられている路線です。オレンジポールの設置は地元区より、注意喚起につながるから要望があり、区役員と現地確認を行ったところですが、隣接地権者にも影響が出ることから、地元区と詳細な設置場所の調整を行っているところです。

- ◆ 削減可能性自治体
- ◆ イベントに対しての行政支援
- ◆ 通学路の安全点検
- ◆ 今後の消防団

個人質問

有害鳥獣から

農家を守れ!

新誠会 石井 孝昭



質問動画

環境負荷軽減対策

問 八街市内の有機農業の現状と取り組みは。

答 ちばエコ農業生産者について4件、ちばエコ農産物として9品目が認証を受けています。今後も本市の有機農業を推進していきます。

問 有機JASの認証状況は。

答 令和5年度は9件、耕作面積につきましては18.3ヘクタールです。

問 本市のクロスコンプライアンスへの取り組みは。

答 農林漁業に由来する環境負荷に総合的に配慮するための基本的な取り組みに基づいた最低限の内容を実施することにより、環境に対する負荷を低減しようとする取り組みで、周知等に努めます。

有害鳥獣対策

問 有害鳥獣被害の現状対策は。

答 令和4年度が6.7ヘクタールで被害金額は209万円です。また、被害作物にはスイカ、トウモロコシ、イモ類やマメ類などの被害が年間を通じて発生している状況です。八街市鳥獣被害対策実施隊を本年6月に結成し、捕獲の強化を実施します。



地域防災力の向上

問 防災協力農地の取り組みは。

答 災害発生時に迅速に避難場所を確保することは重要だと認識しております。今後、農業委員会とも連携しながら調査研究していきます。

全国市議会議長会から表彰がありました

市議会正副議長として4年にわたり市政の発展に尽くされた功績により、鈴木広美議員、林政男議員が全国市議会議長会から表彰されました。

鈴木 広美 議員 議長4年
林 政男 議員 副議長4年
在任期間 令和元年9月から令和5年9月



▲鈴木広美議員(左)、林政男議員(右)

市内小学生が見学と傍聴に来てくれました

川上小学校の3年生と八街東小学校の6年生が市議会にそれぞれ見学と傍聴に来てくれました。市議会では、市民にとって身近な議会を目指し、子供から大人まで市議会の仕組みや役割を知っていただくため、知っ得！納得！やちまた出前講座や、議会の傍聴などを行っています。



▲川上小学校の3年生は、知っ得！納得！やちまた出前講座で議会の見学に来てくれました。



▲八街東小学校の6年生は、6月定例会の一般質問を傍聴しました。

八街市総合計画2025に対する要望書を市長に提出しました

令和6年度、これから10年間の八街市のまちづくりの指針となる八街市総合計画2025の前期5年間の前期基本計画が策定されます。これに伴い、山口孝弘議長、小澤孝延副議長が、令和6年5月10日、「八街市総合計画2025前期基本計画における分野別計画案に対する八街市議会からの提言」を市長に提出しました。



▲左から小澤副議長、北村市長、山口議長

提出した八街市議会からの提言は市議会のホームページに掲載しています。



市議会ホームページ

総務常任委員会・議会運営委員会合同視察研修

令和6年5月14日、総務常任委員会と議会運営委員会の合同視察研修を行いました。

茨城県 水戸市

5月14日

国土交通省関東地方整備局 霞ヶ浦導水工事事務所

○霞ヶ浦導水事業について

人口減少に伴う需要減により本事業の見直しが迫られているが、この事業の必要性について調査。



文教福祉常任委員会・経済建設常任委員会合同視察研修

令和6年5月16日から17日にかけて、文教福祉常任委員会と経済建設常任委員会の合同視察研修を行いました。

栃木県 大田原市

5月16日

○企業立地優遇制度による工場の誘致について

企業誘致の促進の取り組みについての調査と工場の現地視察。



栃木県 足利市 ころも学園

5月17日

○障がい者に対する取り組みについて

障がい者の作業を通じた地域貢献・社会貢献について、本市の障がい者施設等にどう活かせるかについての現地調査。



議場ライブを開催しました

令和6年6月11日(火)に本会議場にて議場ライブを開催し、28名の市民の方にご参加いただきました。今回の議場ライブは、八街市出身のサクソフーン奏者、齋藤瞳様に、「青い珊瑚礁」「少年時代」「take five」「津軽海峡・冬景色」「夢やぶれて」「愛を込めて花束を」の6曲を演奏していただきました。

八街市議会では、多くの方に議場に足を運んでいただき、議会を身近なものと感じていただくきっかけとして議場コンサート(ライブ)を開催しています。

次回は9月定例会での開催を予定しております。参加にあたっては事前申込制としておりますので、詳細が決定しましたら市のホームページ等でお知らせいたします。



▲サクソフーン奏者 齋藤 瞳 様

次回9月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
8/25	26	27	28 本会議 定例会開会	29	30	31
9/1	2	3 本会議 一般質問	4 本会議 一般質問	5 本会議 一般質問	6	7
8	9	10 本会議 議案質疑	11	12 委員会 総務	13 委員会 文教福祉	14
15	16	17 委員会 経済建設	18 特別委員会 決算審査	19 特別委員会 決算審査	20 特別委員会 決算審査	21
22	23	24 特別委員会 決算審査	25	26 本会議 定例会閉会	27	28

会議開会予定時刻

※本会議・委員会…午前10時 特別委員会…午前9時

※予告なく変更になる場合があります。

※: パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧になれます。



編・集・後・記

6月議会においては、市民の皆様により身近に感じていただきご理解していただくことを目的として、市議会本会議場において初めての議場ライブを開催させていただき、大変ご好評をいただきました。これからもあらゆる知恵を結集し、皆様にとって、より身近な市議会となれるように改革を進めてまいります。

(広聴広報特別委員会委員 加藤 弘)